

第77回両丹高等学校陸上競技対校選手権大会兼 第77回京都府高等学校陸上競技対校選手権大会両丹地区予選会要項

- 主催 京都府高等学校体育連盟両丹支部 (一財) 京都陸上競技協会
- 期 日 令和6年5月3日(金) 5月4日(土)
- 場 所 京都府立丹波自然運動公園陸上競技場
- 種 目 **【男子の部】(19種目)**
(第1日目)100m 400m 1500m 110mH 3000mSC 4×100mR 棒高跳 走幅跳 円盤投 やり投
(第2日目)200m 800m 5000m 400mH 4×400mR 走高跳 三段跳 砲丸投 ハンマー投
【女子の部】(18種目)
(第1日目)100m 400m 1500m 100mH 4×100mR 走高跳 棒高跳 砲丸投 やり投
(第2日目)200m 800m 3000m 400mH 4×400mR 走幅跳 三段跳 円盤投 ハンマー投
- 出場制限 (1)1校1種目3名以内、リレーは1校1チーム4~6名とし、1人3種目以内(リレーは除く)
(2)年齢は本年4月2日を起算とし、19歳未満の者とする。ただし、同一学年での出場は1回(1年度)限りとする。
- 京都大会参加資格について
(1)男女各種目6位までの者に与える。なお、上記(1)の出場制限の範囲内であれば入賞種目以外にエントリーできるが、令和5年4月1日から令和6年5月4日までに両丹標準記録Bを突破している者に限る。なお、混成競技、5000mWの出場権については別途(3)に定める。また、エントリーし出場した選手で、令和5年度京都府高校ランキング(3年生を除く)において上位5位以内にランクされた選手は入賞の如何にかかわらずエントリーできる。
(2)リレー種目については、1校1チームの出場を認める。尚、本大会6位入賞チーム以外の学校の場合、個人種目の出場権が無い者は、他種目には出場できない。(1)の他種目出場についての適用はできない。
(3)混成競技については、令和5年4月1日以降、混成競技種目の参加標準記録を2種目以上突破している者、5000mWについては、令和5年4月1日以降、両丹標準記録Aを突破している者に京都大会出場権を与える。なお、京都大会のエントリーでは混成競技、5000mWのそれぞれを含めて3種目以内となるようにすること。
(4)故障などによる京都大会への出場権は両丹標準記録Aを突破し、顧問会議の了承を得た者に与える。なお、本大会にエントリーされていなければならない。突破記録は令和5年4月1日より令和6年5月2日までに樹立された公認記録とする。大会終了までに出場認知証明書を提出すること。
- 競技方法 (1)学校対校とする。男女別の合計得点によって学校順位を決定する。
(2)種目得点は1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。
- 表彰 (1)男子総合優勝校に優勝盾・大江季雄杯を、女子総合優勝校に優勝盾・志水見千子杯を授与する。
(2)男女総合3位校まで表彰する。
(3)個人種目は1位のみ表彰する。
(4)男女最優秀選手には最優秀選手杯を授与する。
- 申込期限 エントリー入力期間は令和6年4月10日(水)~16日(火)まで。申込書類一式(校長印要)は第1回顧問会議までに必着(持参可)
- 申込場所 〒629-2313 京都府与謝郡与謝野町字三河内810
京都府立宮津天橋高等学校 加悦谷学舎内 木村 純樹(宛) ☎0772-42-2171
- その他 (1)競技中に発生した事故などについては、応急手当を主催者で行うが、以後の責任は負わない。
(2)開会式は大会第1日目に行う。なお、時刻は競技開始時刻をみて顧問会議にて調整する。
(3)各盾、各杯は開会式までに大会総務に返還すること。
(4)全天候舗装のため、9mm以下のピンを使用すること。走高跳、やり投は12mm以下のピンを使用すること。
(5)アスリートビブスは、各自の登録番号とし、ユニフォームの胸・背につけること。ただし跳躍種目出場選手は、胸または背だけでもよい。トラック種目出場選手は、写真判定で競技会を運営するため、腰ナンバーをパンツの右側やや後方に付けること。腰ナンバーは大会本部で用意する。
(6)登録に関しては、本大会までに第1回目の登録を済ませること。詳細は専門部庶務まで問い合わせること。
(7)リレーのオーダー用紙は大会初日の受付時に配布する。
(8)本大会・京都大会出場権などについて不明な点は委員長か競技部長に問い合わせること。

「申し込みをする競技者は、インターネット上、及び他のマスメディアにおいて、氏名・年齢・所属・申込種目・競技結果が公表される可能性があることをご承知ください。」